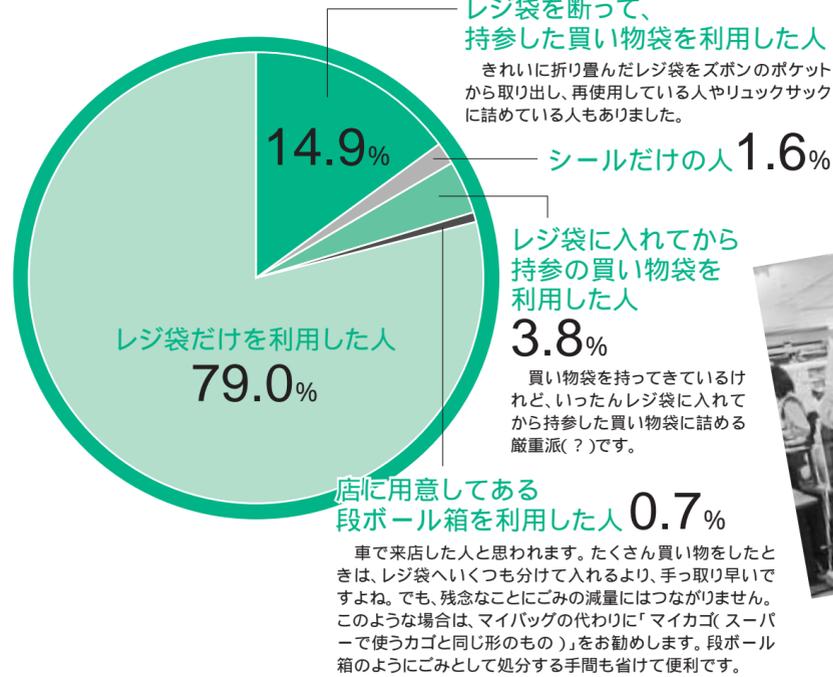


調べてみました

市では「始めよう! ごみの減量 私から 1人1日100g」を合い言葉に、ごみの減量化に取り組んでいます。今号では、ごみを発生源で絶つ方法のひとつとして、買い物袋持参にスポットをあて、どれくらいの方が自分で買い物袋を用意し、レジ袋を断っているのか、市内のスーパーマーケット3店の協力を得て、実際に調査してみました。さて、結果は…



レジ袋を断って、持参した買い物袋を利用した人
きれいに折り畳んだレジ袋をズボンのポケットから取り出し、再使用している人やリュックサックに詰めている人もありました。

シールだけの人 1.6%

レジ袋に入れてから持参の買い物袋を利用した人 3.8%
買い物袋を持ってきているけれど、いったんレジ袋に入れてから持参した買い物袋に詰める厳重派(?)です。

店に用意してある段ボール箱を利用した人 0.7%
車で来店した人と思われる。たくさん買い物をしたときは、レジ袋へいくつも分けて入れるより、手取り早いですが、でも、残念なことにごみの減量にはつながりません。このような場合は、マイバッグの代わりに「マイカゴ(スーパーで使うカゴと同じ形のものを)」をお勧めします。段ボール箱のようにごみとして処分する手間も省けて便利です。

実施日:6月19・20・25日
調査時間:午後4時から午後7時まで
協力店:西友川西店
ダイエー川西店
ニッショ-山下店

始めよう! 始めよう!
ごみの減量 私から

1人1日 100g

川西市

キャラクター紹介
左よりエコちゃん、ぶっくりごみくん、スリムちゃん、クリンちゃん、ぶっくりモンスター

お店でレジ袋をもらわない

...ごみの減量、はじめの一步...

買い物袋を持って買い物に行こう!



買った品物を思い思いのマイバッグに...

スーパーの前で買い物持参の呼び掛け



マイカゴ



川西市オリジナルマイバッグ

Rあ〜るキープワード 「マイバッグ」「マイカゴ」

買い物をしたときに品物を入れる、自分専用の袋やカゴのこと。レジ袋や紙袋はごみになるため、繰り返し使える布やナイロン製の袋、または、カゴを持つことが呼び掛けられています。

ごみ減量チェックシート

毎日の生活の中で、どれくらいごみの減量を心掛けているか、一度チェックしてみましょう。

- マイバッグを持って買い物に行っている
- 賞味期限切れの食品を捨てたりしないよう、冷蔵庫や戸だなの中をよく調べる
- unnecessaryな包装や袋はお店の人に断っている
- 牛乳やビールはビン入りを選び、空きビンは店に返している
- 生ごみの水分はよくしぼっている
- ばら売りや量り売りを利用し、必要量だけ買うようにしている
- 詰め替え商品を買っている
- 家具や電気製品などは大切に使い、故障したときは修理をするようにしている
- 繰り返し使える弁当箱や水筒、はしなどを利用している
- 地域の資源集団回収に積極的に参加している
- コンポスト化容器などを利用して、生ごみを有効利用している
- 食べ残しなどしないように適量調理を心掛けている
- リサイクルショップやフリーマーケットを利用している
- トレーや牛乳パックなどの資源物は店頭回収ボックスに返している
- ペーパータオルでなく、ふきんを利用するよう心掛けている
- ごみの分別などルールはしっかり守っている

*さて、あなたはいくつできていましたか?一つでも多くできるように身の回りのことから始めましょう。

あなたの地域に 出前しまーす ごみ学習会

学習内容 「減量とリサイクル」
「分別のしかたとゆえ」
「処理センター見学」など

対象 自治会やサークルなど10人以上の団体

開催日時 月～金(祝日除く)の午前9時半～午後4時半(会場は申込者が用意してください)

申込方法 電話か直接同課へ。日程など調整の上、申込書を提出してもらいます

ごみ減量とリサイクル推進課 ☎759-4240

レジ袋から気付いて欲しいごみ減量

昭和40年ごろまでは、ごみといえば生ごみがほとんどで、一家庭から出る量もごくわずかでした。しかし、今では家具や電気製品などの大型ごみやビン・ガラス類、そして空き缶類にプラスチックごみなど、いろいろなものが大量に廃棄されるようになりました。ごみの元をたどれば、全てが地球上の資源を消費することにつながっています。また、ごみを処理するためには石油などの天然エネルギーを消費することになり、環境にも負荷を与えます。恵み豊かな美しい地球を将来世代に引き継いでいくために、一人ひとりが毎日の生活を見直し、できるだけごみを出さない暮らし方をしていかなければなりません。レジ袋1枚は、ほんの軽いものですが、ごみに対する問題意識を持ち、一人でも多くの方が買い物袋を持参することは、ごみの減量化を進めていく上で、大変意味のあることです。普段、あまり気にしないレジ袋をごみ減量への気付きの道具として、日々の生活を見直してみましょう。

包装材の移り変わり

江戸期に使われていた主な包装材は「竹の皮」でした。竹の皮とは、筍(たけのこ)の時に表面に付いている葉鞘(ようしょう)とよばれる大きな鱗(うろこ)のような皮で、竹が育つ際に堅くなってはがれ落ちたものです。太い孟宗(もうそう)竹であれば、長さが40cm、幅が20cm以上にもなり、丈夫かつしなやかで、水も通さないもので、さまざまな用途に使われていました。昭和7年ごろの書籍で「たけのかわ」を見ると、すでに、「近ごろは、紙製品その他に駆逐(くちく)されて(包装用の)需要は少ない」「大百科事典」平凡社と記述されているように、包装材は徐々に紙袋やプラスチック製の袋へと変化していったのです。竹の皮も紙袋、プラスチック製の袋もいずれも、使い捨ての包装材です。後者に比べ竹の皮が優れているのは、製造エネルギーがいらぬことと、使用後の処理が簡単であることです。竹の皮は、竹が成長する過程で自然にできるもので、人間はそれを捨てて有効に利用していただけだからです。人が使う使わぬにかかわらず、質的にも量的にも自然にかえっていくものなので、自然環境に対する影響も限られていたと考えられます。その後、包装材は、ビン、缶、ペットボトル、発泡スチロール製のトレイやラップフィルムへと、軽くて丈夫なものに転換されていく一方で、大量で、分解されにくい容器・包装廃棄物が増えつつあります。(平成13年度版循環型社会白書より)

こんなお店、紹介します

買い物客にレジ袋を1枚5円で自主的に購入してもらっている量販店では、買い物袋持参率は72%(2002年度)で、10人に7人の人が袋を持参しています。これは、7,971万枚のレジ袋が削減でき、ドラム缶9,316本分の原油を節約できたことになるそうです。



しょうみ(賞味)期限がごみ起源
作者注:台所ごみの中には期限切れの食品がたくさん見られます
(ハイムン作「ゴミク」廃棄物より)

古紙リサイクル事業

古紙を集めて トイレトペーパーをもらおう

家庭から排出される新聞・雑誌・段ボールを集団回収する団体に、回収量5キログラムあたりリサイクルトイレトペーパー1個を交付しています。申し込みをお待ちしています。問い合わせは、ごみ減量とリサイクル推進課へ。

<注意>
集団回収奨励金制度・古紙リサイクル事業の対象となる資源物は、家庭から排出されるものに限り、お店などでもらったものは対象外です。

市役所などの廃棄文書をリサイクルして作ったトイレトペーパー、「エコちゃんロール」

台所の生ごみを堆肥に有効利用

調理くずやお茶がらの生ごみは、水分を多く含んでいるため重量がかさみます。庭の土に埋めたり、処理機などで堆肥にして有効利用すると、土の栄養分になり、ごみの減量にも役立ち、一石二鳥です。

◆処理機など購入する場合は、助成制度を利用しましょう。(5年間は再申請できません)
<助成額>購入費の半額。ただし、1万円まで
<申込方法>購入する前にごみ減量とリサイクル推進課に電話などで予約を

環境事業部からのお願い

守ってくださーい!!ビン・ガラスの排出マナー

オレンジ色・青色の回収容器には、ビン・ガラスを袋から出して入れてください
ビンの中身は使い切って、さっと洗ってください
フタは、簡単にはずれるものは必ずはずしてください
(取れにくいものはそのまま)
一升ビンやビールピンは販売店に返却してください



台風時には回収容器を設置しないので、袋に入れて出してください。

エコちゃんの ごみQ&A

- ビン・ガラス類収集日のごみステーション巡回中に、問い合わせのあった点を紹介します。
- Q 食べ物・飲み物のピンはオレンジ色の回収容器に入ることになっていますが、調味料のビンや梅酒を作ったり、らっきょうを漬けたりする広口ピンはどちらの回収容器に入れるのですか?
 - A ふたをはずして、どちらもオレンジ色の回収容器に入れてください。食べ物・飲み物のピンは、リサイクルして新しいビンになります。
 - Q 食べ物の入っているビンってどんなものがありますか?
 - A のりの佃煮、ジャム、らっきょう、パスタソース、マスタードなどがそうです。

- Q 以前、オレンジ色の回収容器の中身を積む収集車に、青色の回収容器の中身も一緒に入れていたところを見掛けました。分ける意味がなくなるのでは…。
- A ビン・ガラスの収集は、①オレンジ色の回収容器の中身を積む収集車、②青色の回収容器の中身を積む収集車、③空になった回収容器を積む車の3台一組で行っています。この質問の場合、オレンジ色容器に入れるべきものが、たくさん青色容器に入っていたため、本来青色容器に入れるべきものを先に取り出し、残りを①の車に積み込むところを見掛けられたようです。間違っていると収集作業に手間がかかります。迅速に収集するため、皆さんも正しい分別に協力してください。